



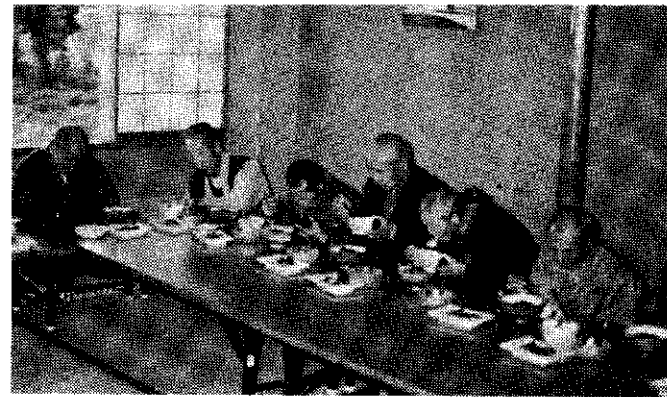
さすがにひと味ちがうなあ!

— 松代高砂クラブ調理教室 —

多くの仲間と話し合い、生活を楽しく、健全な長寿を全うしようという目的で昭和50年7月に発足した、大字松代の60才以上の方々の集いである「高砂クラブ」も結成以来3年を経過しました。集いは毎月一回夏季は渋海荘で、冬期は総合センターで、話しを聞いたリ、ゲームやレクリエーションを楽しんだりしています。11月はおばあさん方を対象に調理教室を開きました。献立は、そぼろごはん、にしの焼ぎびたし、ふろふき大根など。庖丁さばきもあざやかに、和気あいあい楽しい調理風景でした。出来あがった手料理は、会のおじいさん方を招待し、一緒に味わいました。

松代町は、お年寄りの人口割合が増加し、高齢化が続いています。町内各部落にある「お年寄りの集い」が、多くの仲間と話し合い、社会に正しく適応してゆくために、より活発な楽しい集いとなっていくことを願っています。

(1)



うまい! これはいける。おじいさんもごしょうばん。

広報 まつだい

昭和53年12月15日 発行

第229号

新潟県松代町公民館

電話 松代 7-2301番

印刷・松代印刷所

広域消防組合の 財政状況は……



一〇億五、四八八万五千円
差引額 二、四五一万八千円

。収入の主なもの。

各市町村負担金

九億七、五四二万円 90・4%

(松代町 三、七四二万円)

財産収入

二、四六四万円 2・3%

繰越金

三、〇〇五万円 2・8%

地方債

二、七五〇万円 2・5%

国庫支出金

一、二六七万円 1・2%

。支出の主なもの。

人件費(署員の給料など)

六億八、七九〇万円 65・2%

建設事業費

一億一、一六六万円 10・6%

積立金

一億二、五九二万円 12%

物件費

七、二〇九万円 6・8%

などとなっています。

△昭和53年度予算執行状況
(53・4・1 / 53・9・30)

歳入予算額の合計が一二億三千八万円。これに対し九月末現在の収入は六億五、三六八万円で、負担金が六億二、三一〇万円、繰越金が二、四五一万円となっています。

九月末現在の支出額は、四億五、七五十一万円。消防署員の給料等の総務管理費が四億四、五〇一万円と大部分を占めています。

財産の状況は、土地が柿崎町・妙高高原町・安塚町に職員待機宿舎敷地として合計九七六㎡、建物が三、九〇八㎡、車両は、消防ポンプ自動車19台、化学消防自動車2台、指令車11台など計45台、有価証券が三二二万円。基金は、職員退職基金、財政調整基金を合わせて五億三、六八六万円です。又地方債の合計は一億五、三九七万円となっています。

△昭和52年度決算見込の状況

歳入合計

一〇億七、九四〇万三千円

歳出合計

東山海老部落に雪上車・ブルドーザーが設置されました

冬期孤立集落機能維持施設整備事業

東山・海老地域を対象に事業を進めていた冬期孤立集落機能維持施設整備事業が完了しました。

この事業は、住民の積雪による孤立を解消し、集落の機能維持、地域住民の安全と生活環境の維持向上を図ることを目的に進めていたもので、県内で3カ所設置されたうちの一つです。

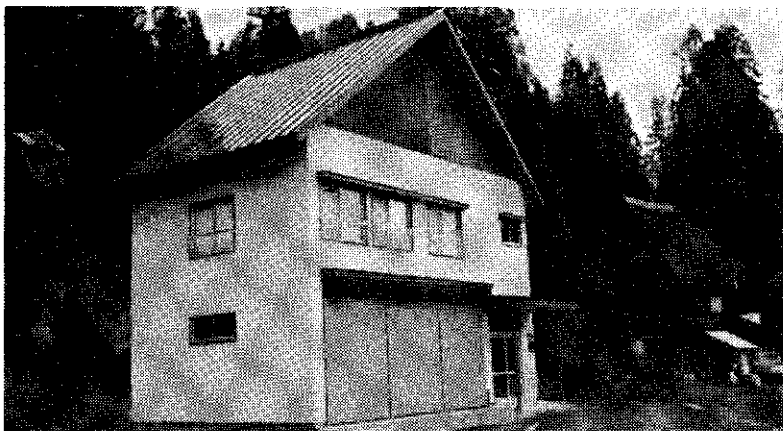
事業の内容は

総事業費 二、三五七万九千円で東山部落に圧雪機械(雪上車10人乗)と管理棟、海老部落に除雪機械(ブルドーザーD30)が設置されました。

。管理棟は一階に車庫・便所、二階に集会室(12畳)・乗務員待機室・調理室などがあり合計で一三五・八四㎡です。

事業費は雪上車が六六五万円、ブルドーザーが六一五万円、管理棟は一、〇七七万九千円で松代・中村工務店の施工によるものです。

冬將軍を迎える季節となり、事業効果が大きいと期待されます。



→東山部落に建築された
管理棟



葉たばこの収納成績

今年の葉たばこの成績が発表になりました。これによりますと、好成績だった昨年にひきつづき今年も100万円以上の収入をあげた人が12名。10a当りの最高所得者は45万円。(田沢 菅井与一郎さん)反当り平均収納代金は31万円と好成績でした。部落別の集計は別表のとおりです。

昭和53年度葉たばこ成績表

部落名	耕作人員	耕面積a	収量kg	収納代金円	10a当り		1kg当り金額
					収量	金額	
松代中町	8	98.9	2,281.0	2,941,600	231	297,432	1,289
太平	8	167.9	3,991.5	5,235,140	238	311,801	1,312
田沢	2	44.0	1,197.0	1,723,885	272	391,792	1,440
池尻	1	10.3	217.5	264,755	211	257,044	1,217
会沢	2	41.7	1,141.0	1,657,305	274	397,435	1,453
清水	9	163.0	3,975.5	5,278,305	244	323,822	1,328
桐山	1	10.5	247.5	300,545	236	286,233	1,214
蓬平	3	45.4	1,065.0	1,361,880	235	299,973	1,279
東山	1	215.4	6,151.0	8,468,830	286	393,168	1,377
海老	1	31.7	651.5	789,985	206	249,207	1,213
犬伏	8	219.2	5,683.0	7,876,720	259	359,339	1,386
孟地	10	245.8	5,720.5	8,236,810	233	335,102	1,440
片桐山	3	90.4	2,083.5	2,564,645	230	283,610	1,231
滝沢	2	80.0	1,769.0	2,112,145	221	264,018	1,194
中子	4	69.2	1,342.5	1,827,015	194	264,020	1,361
芋島	6	80.7	1,702.0	2,168,100	211	268,661	1,274
田野倉	1	10.2	245.5	295,990	241	290,186	1,206
助平	3	139.4	2,311.0	2,470,250	166	177,206	1,069
蒲生	2	21.3	290.0	631,735	136	296,589	2,178
竹所	1	17.2	72.5	58,605	42	34,073	808
木和田原	1	20.8	319.0	365,655	153	175,796	1,146
福島	1	22.2	483.0	611,140	218	275,288	1,265
計(平均)	78	1,845.2	42,940	57,241,040	233	310,216	1,333

(3)

ことしも 豊作でした

53年産米売渡状況

今年産米の売渡数量が役場産業課にてまとまったのでお知らせします。明治以来といわれる「巳年」は不作のジンクスを破った昨年に続き、今年も豊作の年でした。銘柄米の売渡数量・等級別数量は別表のとおりです。又上位等級米出荷率等は次のとおりです。

・農家数	・水稲作付面積	・上位等級米出荷率	・奨励品種出荷率	・銘柄品種商品化率	・奨励品種作付率	・銘柄品種作付率	・銘柄品種作付率	・銘柄品種作付率	・銘柄品種作付率
一、八五一ha	一、四〇九戸	53.52%	52.76%	53.52%	52.76%	53.52%	52.76%	53.52%	52.76%
		85%	88%	71%	64%	73%	74%	78%	70%
		5%	0%	2%	3%	3%	2%	3%	8%

昭和53年産米売渡状況

53.12.1現在 単位袋:30Kg入

限度数量	売渡数量	売渡の内訳	等級別売渡数量					備考
			1等	上位等級	2等	3等	規格外	
ウルチ米	92,570	政府米	45,696	27,620	16,940	1,006	130	
		その他ウルチ	5,028	4,236	792			
		越路早生	16,728	16,022	706			
		コシヒカリ	686	655	31			
		越みのり	9,535	7,602	1,933			
小計	(93,715) 92,570	自主流通米	14,622	90	14,622			370
		酒米(五百万石)						
モチ米	4,710	限度内	4,610	3,730	814	21	45	超過米
		規格外	1		1			
		超過米	144	57	87			
小計	(4,679) 4,710	自主流通米	4,755	3,787	902	21	45	
合計	(98,394) 97,280		97,050	60,012	21,304	1,027	175	

注 1.酒米2等、3等は上位等級に含む。
2.上段の数字は、昭和52年産米数量

昭和53年度松代家畜市場成績表

地区別			松代地区	山平地区	奴才地区	松之山地区	蒲田地区	計
取引頭数			45	30	23	22	44	164
売上金額			10,853,400	6,742,200	5,944,100	5,336,100	10,821,700	39,697,500
内訳	メス	頭数	22	16	6	10	21	75
		最高価格	290,300	243,300	251,200	335,100	310,000	335,100
		最低価格	86,200	160,400	200,000	86,200	150,100	86,200
		平均単価	227,336	216,786	226,783	227,180	238,524	228,153
		生体Kg単価	1,164	1,205	1,145	1,172	1,209	1,185
訳	オス	頭数	23	14	17	12	23	89
		最高価格	355,100	269,300	312,000	345,100	360,000	360,000
		最低価格	202,000	192,300	200,100	175,100	190,100	175,100
		平均単価	254,435	233,829	269,612	255,358	252,726	253,775
		生体Kg単価	1,193	1,081	1,187	1,121	1,170	1,158

備考 ・他に成牛取引 13頭
・他町村より子牛 2頭の売買あり。



小堺恵一さん



小堺芳宏さん

〈畜〉
〈産〉
〈だ〉
〈よ〉
〈り〉

☆昭和五十三年度松代家畜市場成績まとめ

市場成績は、別表のとおりですが、当初心配された子牛価格は、昨年度より平均価格でメスが二、一円、オスが二五〇八八円高値となりました。一般に子牛の体重が重くなった故もありますが、一ト単価も約八〇円高値を示しています。全国的には肉牛の飼養頭数が増加しつつありますが、牛肉の需要も又のびて来ているので子牛価格は、安定して来たと言えます。又子牛生産頭数は、松代松之山町で、くびき子牛共進会等に約三〇頭当市場外で売却されています。



市場セリ 11月14日 ←

和牛
連産
表彰

十一月十四日の松代家畜市場最終開催日に、畜主及び家畜商等多数集合した席で、左記の方々がそれぞれ表彰され盛大な拍手を浴びました。

。十年連産特別表彰者

蒲生 小堺恵一

(のりこ号)

儀明 小堺芳宏

(とくいち号)

。五年連産表彰者

勘平 高橋勝美 (二頭)

” ” 高橋精一郎

達平 高橋紀元

” ” 若井利作

片桐山 若井松栄

柳与四郎

山平地区

運転手 山岸利義 TEL(7)-8279

蒲生雪上車 (運行日) 月・火・木・金・土曜日

(水曜日は定休日)

(運行経路) 蒲生～寺田～諏訪とうげ

(蒲生～石畑線) 運行日 火・金曜日

蒲生発	寺田	石畑着
6, 45分	○	7, 20分
13, 10分	○	13, 45分

石畑発	寺田	蒲生着
7, 20分	○	7, 55分
13, 50分	○	14, 25分

(蒲生～諏訪とうげ線) 運行日 月・木・土曜日

蒲生発	寺田	諏訪とうげ着
6, 45分	○	7, 20分
13, 10分	○	14, 45分

諏訪とうげ発	寺田	蒲生着
7, 20分	○	7, 55分
13, 50分	○	14, 25分

伊沢地区

運転手 佐藤文夫 TEL(7)-7551

滝沢雪上車 (運行日) 月・水・金・土曜日

(火・木曜日は定休日)

(運行経路) 滝沢～片桐山～孟地～芋島間

滝沢	片桐山	孟地	芋島
7, 00分	7, 15分	7, 45分	8, 00分
13, 30分	○	14, 10分	×

芋島	孟地	片桐山	滝沢
8, 10分	×	8, 40分	8, 55分
×	14, 10分	14, 40分	14, 55分

山平地区

運転手 小山 弘 TEL(7)-8266

小貫雪上車 (運行日) 月・火・木・金・土曜日

(水曜日は定休日)

(運行経路) 小貫～あざみ平～田野倉伴年

小貫発	あざみ平	田野倉伴年着
7, 00分	○	7, 50分
12, 00分	○	12, 50分

田野倉発	北山小廻	あざみ平	小貫着
8, 00分	○	○	9, 00分
13, 00分	×	○	13, 50分

峰方地区

運転手 片桐良夫 TEL(7)-2347

清水雪上車 (運行日) 月・火・木・金・土曜日

(水曜日は定休日)

清水発	桐山着	桐山発	清水着
7, 00分	7, 20分	7, 25分	7, 45分
13, 30分	13, 50分	13, 55分	14, 15分

ご利用下さい



雪上車が運行します

南部地区

運転手 山岸正男 TEL(7)-9762

東山雪上車 (運行日) 月・火・木・金・土曜日

(水曜日は定休日)

(運行経路) 東山～海老～下山

東山発	海老	下山着
7, 00分	○	8, 00分
13, 50分	○	14, 50分

土曜日の運行表

東山発	松代着
1, 00分	2, 30分

下山発	海老	東山着
8, 10分	○	9, 10分
15, 00分	○	16, 00分

松代発	東山着
3, 00分	4, 40分

運転手 宮沢昌次 TEL(7)-2554

下山雪上車 (運行日) 月・火・木・金・土曜日

(水曜日は定休日)

(運行経路) 下山～池之畑～小屋丸～松代

下山発	池之畑	小屋丸	役場着
8, 00分	○	○	9, 10分
12, 30分	○	×	13, 30分

役場発	小屋丸	池之畑	下山着
9, 30分	×	○	10, 30分
14, 00分	○	○	15, 00分

注意事項

(全線共通です。)

。乗車定員は、運転員とも10名乗
。病人・歩行困難の方は優先して
。乗車できます。
。祝祭日は運行しません。
。急救の場合、降雪により圧雪を
必要とする場合は出動します。
。燃料費として1回の乗車につき
3km未満200円、3km以上は
300円を丁載いたします。
尚、清水雪上車は降雪、除雪の
状況により松代まで運行すること
があります。

新潟県冬期集落 保安要員制度の あらまし

「保安要員」と言う言葉は、関係部落の方は言うまでもなく、一般町民にも耳なれた言葉となつて来ましたが、さてその内容については、一部の方を除けばあまり知られていないように思います。

そこで、この制度と、保安要員が行なう業務内容のあらましを、皆さんに知って頂き、この事業が円滑に、しかも有意義に、設置部落の皆さんに喜んで頂けるような、事業効果を上げたいと願って、今回と次回の二回にわたってそのあらましを紹介いたします。

この制度は、冬期間恒常的な豪雪のため、通勤通学の他、日常生活を営むための生活道路が閉ざされることが多く、孤立する集落を対象に、住民の安全と生活環境の維持向上を目的として発足した、県の補助事業です。

町では、この事業が制度化される、三年程前から、町単独で、雪上車やクローラーの配置集落を対象として実際の保安要員設置事業を実施して、県に補助事業としての制度化を要望してきました。

県もようやく昭和五十年六月に、新潟県冬期集落保安要員設置対策事業実施要員を制定し、この年から県の補助事業として補助金の交付を受けられることになりました。そして補助率も、初年度は事業

費の三分の一でしたが、現在は二分の一にまで引き上げられています。

松代町では、今年も町内十三地区で、十六名の県単保安要員を委嘱して、雪路の開設や、急救時に活躍して頂くことにしています。

事業の実施期間は、五三年十二月一日から、五四年三月三十一日までの四カ月間となっています。

保安要員の報酬額も、初年度六万円だったものが、年々引き上げられて、今年は月額九万円になったことから、出稼ぎを止めて、部落に残り保安要員をやっても良いと言う希望者が出るまでになりました。

雪を克服することは、なかなか大変なことです。

夏に比べ冬期間は交通が非常に不便となりますので、住民各位が病気をしないよう十分に注意して頂き度いと思います。

又、雪の被害に合わないようお互いが助け合って生活していきたいものです。

ことしも昨年とほぼ同様な経路で、雪上車を運行致しますが、一部の地区では、冬期バスに連絡すべく運行ダイヤを変更しましたので皆さんからご利用頂き度いと思います。

尚、乗車されるときは定員十名を厳守して頂き、多い場合は、お年寄りや病人を優先させる等の協力を願って、絶対に事故のないようお願い致します。

次回は、保安要員の行なう業務を中心に、お知らせします。

新生活運動強調事項

「良い事はみんなで 協力実行いたしましょう」

- 年頭の廻礼は元日かぎりとし、年始よびは自粛しましょう。(できたら年頭の廻礼はやめ合同年始会を開きましょう。)
- 年始など形式的な贈答はやめましょう。
- 元日から祝日には必ず国旗をたてましょう。
- かけごとはやめ、健全な遊びで、お正月を楽しくすごしましょう。
- 火の元や盗難に十分注意しましょう。
- 節約して貯蓄をいたしましょう。
- 出稼ぎの人に正月のようすなど、便りを出しましょう。



「冬の道路」

急ブレーキ
急ハンドルは命とり

- 飲酒運転はやめよう。
- スリップ事故に注意しましょう。
- 車のライトは早めにつけよう。

冬の道路は、降雪、凍結をはじめ、日なたと日かげ、走る時間などによって、状態は刻々と変わり、思わぬところに「落とし穴」がでます。

警察庁科学警察研究所の調査によると、走行時速四〇キロで急ブレーキを踏んだ場合、乾いたアスファルト道路なら十七・三メートルで停止しますが、アイスバーン状態に固まった雪上では五十一・四メートル、氷上ではなんと九十八・九メートルも左右に首を振りながら突っ走り、やっと止まっています。

この制動距離から考えると、氷雪上を時速40キロで走るといふことは、普通の道路を時速一〇〇キロ以上の高速で走ることと同じといえるでしょう。

アッと思った時はもう遅いのです。

- 車間距離を十分に。
- 急ブレーキは絶対にかけないこと。
- ブレーキを踏む場合は、小さきみに。
- 車両点検は毎日しましょう。
- トラックやライトバンで荷物を積む場合、重さの配分、とくに左右のバランスに注意しましょう。

正

健康管理手帳の交付 離職後でも受けられます

改

このたび、労働衛生安全法の一部が改正され、離職後であっても一定の要件に該当すれば「健康管理手帳」の交付を受けられるように改められましたので、お知らせします。

▲制度と改正のあらまし

法では離職後の労働者について、職場の業務に起因して発生するじん肺やガンなどの重篤な健康障害を早期に発見するため「手帳」制度を設けています。

この制度は、特定の有害業務に従事した経験のある者など、一定の要件（左記）に該当する労働者が離職した場合「手帳」を交付し、離職後においても、費用を国が負担して定期的に健康診断を受けることができます。

実施しようとするものです。

改正前は「手帳」の交付を受けるとは、離職の際に一定の要件を満たしていることが必要でしたが、今回の改正により、離職後であっても要件に該当すれば申請により「手帳」の交付が受けられるように改められたものです。

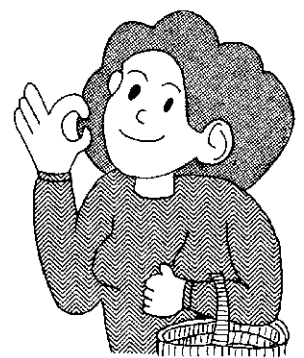
「手帳」の交付要件の概要は左記のとおりですが、詳しい内容や申請手続きについては最寄りの労働基準監督署へお尋ねください。

記

「手帳」の交付要件（抜すい）

- 一、じん肺法に規定する健康管理区分が三と決定された者
- 二、塩化ビニールを重合する業務に四年以上従事した経験のある者
- 三、クロム酸、重クロム酸の製造の業務に四年以上従事した経験のある者
- 四、ベンジンの製造又は取り扱いの業務に三月以上従事した経験のある者

右のほか、ベータターナフチルアミン、三酸化砒素、製鉄用コークス、製鉄用発生炉ガス、ビス（クロロメチル）エーテル、ベリリウム、ペンゾトリリクロリド等について、それぞれ従事経験年数が定められています。



国民年金の保険料は 所得税の控除対象になります

ことし一年間に納めた国民年金の保険料は、サラリーマンの年末調整や自営業者などが確定申告をする、その額がまるまる所得額から控除され、所得税が減額されます。

十二月は年末調整の月ですから、該当者は、この手続きを忘れずにして下さい。

（控除される額）

昭和五十三年一月から十二月まで納めたつぎの保険料額が控除の対象になります。

①定額保険料 五十三一年一月から三月までは一ヶ月につき二、二〇〇円。五三年四月から十二月までが一ヶ月につき二、七三〇円。（定額保険料を一年間まるまる納めた場合は三一、一七〇円）

②付加保険料 五十三年一月から十

二月まで一ヶ月につき四〇〇円。（付加保険料を一年間まるまる納めた場合は四、八〇〇円）

※ 定額保険料と付加保険料をあわせて、一年間まるまる納めた人の場合、合は三五、九七〇円

③五十三年一月から十二月の間に納めた未納保険料や追納保険料、特例保険料の総額、なお保険料を前納している場合は細かい計算を必要とします。で、国民年金係におたずねください。

戸籍の窓口から

十一月受付分（受付順）

ごけつこん
おめでとう



米持敏雄・山賀とよ子 室野 中三王

市川正義・市川恭子 田沢 わせだ

斎藤嘉和・相沢知代子 田野倉 源左エ門

小堺正夫・石野美恵子 儀明 下干場

鈴木貞義・相沢百合子 松代 中嶋

柳 勝利・田村和子 菅刈 干場

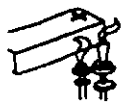
おたんじょう
おめでとう



松山総子 父金一 松代

母恒子 二女 宮沢入住宅

おくやみ
（死亡）



佐藤 喜作 七六才 滝沢喜左エ門

松山 定吉 八四才 犬伏あめや

若井 好子 二四才 蓬平松角屋

嶋田豊次郎 六三才 千年 元七

佐藤 ヨイ 七五才 室野 松院

中沢 重雄 五一才 諏訪峠 森下

関谷 兼松 八五才 松代卯之助

人口のうごき

12月1日現在

世帯数	1,936	(-5)
人口男	3,747	(-19)
女	3,804	(-16)
計	7,551	(-35)
出生	1	7
転入	17	46
増	18	53
死亡		
転出		
減		

「かぜ」

なぜかな？



かぜは、鼻かぜからインフルエンザに至るまで、ほとんどすべてウィルスという細菌によっておこる伝染病です。寒さがかぜの原因ではなく、のどや全身の抵抗力が落ちた時にかぜをひきやすいので

す。つまり寒さが原因ではなくひとつの誘因でしかないということになります。その誘因となるのは次のように

膜を強くするなど、日頃から体を丈夫にし抵抗力をつけておくことが大切です。

『予防するために』

- ① 抵抗力を充分高めてウィルスの攻撃に打ち勝つためにエネルギーの蓄積が必要です。かぜは寒い季節に多くエネルギーの発散が多くなります。夏よりカロリーを余分にとって下さい。しかも糖質より蛋白質（豆製品・肉・卵・魚・乳製品）またはビタミンCは寒さのストレスに対して有効だと言われています。
- ② 長期はもちろん一時的な過労もさける。睡眠は体力の回復に一番有効です。一日の睡眠時間は七～八時間はとりましょう。
- ③ 汗のしまつが大切です。一日のうちでも手まめに抜き着して着るものを加減しましょう。暖房のきいた部屋から外へ出る時は玄関で寒さに慣れてか

☆秘密厳守・無料です。
生活苦・家庭不和・児童問題・母子問題・老人問題・その他心配されていることがありましたら相談下さい。
相談を受ける方は民生委員です。

心配ごとと相談

とき

毎週金曜日

午前九時から十一時半まで

ところ

洪海荘

松代町松代 老人憩の家

ら、またマスクをかけるなどしましょう。(8)

④ 外出から帰ったらうがいをして、またウィルスを洗い去る、粘膜のたんれんに役立ちます。

⑤ マスクを上手に使う。

二十五枚くらいガーゼを重ねます。炎症をおこしている粘膜を外の刺激から保護します。かぜの流行時に人ごみの中へ外出する時、極端に寒い時の外出には粘膜を保護します。

⑥ インフルエンザに対しては予防接種を受けておきましょう。

「かぜ治療のコツ」

- ◎ かぜと思ったら悪あがきせず観念して寝ることです。
- どんなかぜでも薬を飲んでも飲まなくても一週間はかかります。かぜに薬がいらないうことではありません。薬を飲んで苦しみを少しでも軽くして過した方がよいでしょう。
- 無理をしないこと。無理をすると再燃します。
- 寝るだけ寝ていること。
- 氷のう・水枕・湯タンポは気持のよいようにします。
- 寒い思いはしない。
- 頭寒足熱は看護の原則です。食欲があれば何んでも食べること。食欲がなければ果汁・牛乳等水分をとる。

乳幼児・老人は抵抗力が弱いので重症になったり他の病気になったりします。まわりの方がみんなで気をつけてあげましょう。年寄りがかぜをひいても余り熱が出ないことがあります。注意してみてあげましょう。





文芸

しづみ句会

紅葉濃し日向日陰のへだてなく
山かげの秋水 風の奥にかな

茶 水

霧深し柿の実さだか色見せて
絢爛の紅葉の空に とび舞いて

八千代

朝戸出の鶏足山の紅葉映ゆ
秋の畦西日と共に塗られ行く

昌 弘

から稲架に霧の光りし くもの糸
マラソンの一団通り菊ゆれる

悠 歩

大樺黄葉し初めし鶏足山

秋桜咲く十月の御命講

常 仙

大焚火洞泉禅寺僧若し
ひつじ田の青みて深き沢田かな

六 花

一時の暇を惜しみて紅葉見に
塗りたての畦にひらひら柿落葉

紅 葉

看護学生を募集

—東京通信病院看護学院—

東京通信病院高等看護学院では
昭和五十四年度看護学生を募集し
ます。

おもな募集要領は、次のとおり
です。

・募集人員 約四十人
・資格 高校卒業の女子（昭和
五十四年三月卒業見込み
の方を含む。ただし、昭
和三十二年四月一日以降
出生の未婚の女性）

・願書受付 一月五日から一月二
十六日まで

・試験日 二月六日（学科）、二
月七日（面接及身体検査）

募集要項は、百円切手を貼った
返信用封筒を同封のうえ、郵便番
号三八〇、長野市栗田信越郵政局
人事部保健課へお申込みください。

稲負女言葉返してふりむかず
作業衣を脱げば新米こぼれ落つ

枯 水

秋耕も日焼田なればねんごろに
日焼田を締めし杵たこ見せ合うて

淡 水

運動のためと毎日の落葉掃き
掃き終えし手元にまたも落葉して

きく代

珍しき菊咲き屋根をさしかけて
糧運ぶ八箇峠の紅葉かな

炳 史

鷹の湯のぬるで紅葉に埋れおり
登りつめ紅葉のさかり岩見堂

公 明

みのりたる中稲の中を葬送す
柿もぐや柿にまつわる亡父のこと

瀧 舟

蒲生句会

於集落開発センター

栗の実の毬ばかりなる寒さかな
晩秋の山を背負える未熟稲

面 茶

灯を消せば大月夜なり風寒し
木枯しや道行く人の肩細し

双 蝶

熱燗や きょうも生活の定まれり

松代陰道連盟チーム

優勝

第一回東部剣道大会

去る11月5日（日曜）松代小学
校屋内体育館において、第一回東
部剣道大会が開催されました。

松代町剣道連盟チームは、団体
戦、個人戦において輝かしい成績
を収めました。

・団体戦優勝

松代町剣道連盟チーム

・個人戦

優勝 柳 茂（松代農協）

第二位 山賀賢司（松代高校）

第三位 佐藤 至（松之山町役場）

第三位 柳 久（松代町役場）

尚、松代町剣道連盟では、剣道
教室を開催いたしております。お
気軽にご参加下さい。

くわしくは松代町役場の関谷栄
治まで、ご連絡下さい。

（TEL 712220）

村に入り秋刀魚の匂いくぐりけり

月 日

連休や孫にひかされ柿もらい
竜胆の花にしほしの歩をとどめ

泥 水

赤とんぼ紅葉に一つ影おとし
銀嶺を遠く望みて木の葉散る

紫 煙

晩秋の窓辺も淋し ななめ雨
窓あけて刈田ひろがる寒さかな

折 人

茄子その他厨に溜めて妻寝込む
新米を検査する眼を見詰める眼

耕 山

草風 飾り真顔の犬来る
末枯れの野の色となり駆ける犬

たつち

席題 “ 柿 ”

山昏るる一樹の柿に陽をとどめ

耕 山

山里は柿豊かにて小粒かな

折 人

かや原にとり残されし野柿かな

月 日

干柿をスタレの如くつるしけり

泥 水

柿二つ真夜筆稿の我に待す

たつち



あなたもご出品を

松代町書初展覧会

54年1月18～19日

会場 町総合センター

◎観覧時間

18日 午前九時～午後九時
19日 午前九時～午後四時

◎一般作品の受付

1月14日正午までに町総合センターにお届けください。

部門は小・中学校の部と高校・一般の部です。高校・一般の部は規定はなく自由です。ふるってご出品をお願いいたします。作品は終了後お返しいたします。

なお、作品は最善をつくして管理いたしますが、万一、破損などができましたときは補償できませんのでお含みください。

皆さんのご出品をお待ちしています。

松代寿クラブのしめなわ作り

今年もたくさん注文をうけ、一生懸命作りました。このしめなわが正月を飾るのもうすぐそこです。



一月七日(日)
於 町総合センター

新年を祝い、同好者の親睦をはかり楽しく一日をすごすことを目的とし、参加第一、勝敗は二とします。

① 大会日は一月七日、日曜日午前九時から午後五時までとし、町総合センターで行います。当日八時三十分集合ください。

② 対局のきまりは

△勝負は組合けしてリーグ戦を原則にします。

△勝負は一局とします。

△段・級位の明らかでない人については開始前に全員で協議して決定します。

△同段(級)者の対局は互先とし、こみは四目半とします。

△一級差の対局は下級者を先手とします。

△二級差以上は一目宛(二級差は二目)とします。

③ 参加申込みは1月6日までに町総合センターへ。

(TEL 七三三〇一)



県高校駅伝大会

松代高校五位

(33校出場中)

記録

二時間二十八分二十二秒

去る十一月四日、日本陸連公認新発田市マラソンコースにおいて、県高校駅伝競争大会が実施され、県下三十三校、二百三十余名の選手が全長四二・一九五kmを七区間七人によって争い合った。当校は五十年度の二十六回大会より四回連続出場を果し、一昨年八位、昨年四位、今年五位と地道に努力しその実力を表わして来た。マラソンはスポーツ競技の白眉といわれている不屈の努力と忍耐力を要するものであり、心身の鍛練には、もってこいのスポーツである。それに何といえども松代の風土に合致した、かけがえのないスポーツであると痛感する。今年の上位校は柏高、柏工、堀の内、小千谷、松代、中越の順であるが、現実魚沼柏崎両マラソン水準の高い地区には含まれた我が少数精鋭の松代高校が県下でも屈指のこの大会に入賞を果たせるのかしみじみと考えさせられる点が大いにあろうかと思う。今後においても松代の地の特性を十二分に生かし増々の練習に励みたい。そして来年度入学してくるであろう新人の中にも優秀な選手が多いゆえに、小中高と積み上げてゆく教育成果の一端としても今後より良い実績を残し、伝統を築き上げれると思う。また発足したばかりの松代高校スポーツ振興会の皆様に対しても面目を多少なりと果たすことが出来た事を生徒共に喜んでゐる次第である。

◇出場選手

主将―宮沢篤・万羽琢哉・南雲克美・柳 健・柳時夫・関谷浩好・鈴木正志・上村家一・五十嵐保・樋口正志・宮沢豊・マネージャー―山岸信一 以上11名

(記 松代高校佐藤教諭)